

## 都連シリーズ 新型コロナウイルス感染防止の取り組み

東京都モーターボート連盟シリーズの実施に当たり、新型コロナウイルスの感染防止を図るため、次の3つの対策、指導を基に、以下の通り、標記を作成し取り組む。(以下「感染防止の取り組み」という)

- ① パワーボート協会の「大会開催時の感染防止対策」・・・添付1
- ② 茨城県の取組・・・・・・・・・・・・・・・・添付2
- ③ 神栖消防署からの指導事項  
救急車搬送時、以下について確認する。
  - ・ PCR検査を受けているか
  - ・ 濃厚接触があったか
  - ・ 感染の兆候がないか

1. 選手、クラブ員には、実施要領に「感染防止の取り組み」の遵守をエントリー条件に加える。

- ① 同意書の提出(大会ごと)
- ② 健康チェックリストの提出と検温(毎日)
- ③ 接触確認アプリ/COCOAのインストール及びいばらぎアマエビちゃんの登録の推奨

2. 運営スタッフ(MGマリーンスタッフ含む)には、選手、クラブ員同様の「感染防止の取り組み」の遵守を条件に協力頂く。

3. 観客には、氏名、連絡先、感染兆候の有無についての申告及び体温測定並びにマスクの着用の協力を要請する。

4. 大会会場においては、以下を行う

- ① 受付 シールドを設置(またはフェースシールド装着)、筆記具の消毒、待機者の間隔確保のためのマーキング、アルコール消毒液の配置、受付スタッフのゴム手袋の着用、茨城県の取組の掲示
- ② 大会本部 アルコール消毒液の配置、茨城県の取組の掲示
- ③ トイレ 洗剤の配置
- ④ 選手会 ソーシャルディスタンスの確保

## 大会開催時の感染防止対策

日本パワーボート協会

### 1. ソーシャルディスタンス

- 1) 来場者の間隔が密集しないよう、場内アナウンスや、運営スタッフが注意喚起を行う。
- 2) 選手会議、式典において運営スタッフが声掛けにて注意喚起を行う

### 2. 大会本部テント

- 1) 受付にビニールシートを設置する。
- 2) 地面に間隔を空けるためのマーキングをする。
- 3) 受付に消毒液を常備する。
- 4) 医師によるメディカルチェックの際、体温測定を実施する。

### 3. 追跡システム

- 1) 参加者、スタッフの連絡先を把握して管理する。

### 4. 感染防止対策

- 1) 開催要項等で、感染防止対策への協力をお願いする。
- 2) 大会会場では、常時マスク着用とし、指導を徹底する。
- 3) 観客に対して、場内アナウンスにてマスク着用を呼びかける。

# 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため 行っていただきたい取組

**＜野球場等運動施設（主に屋外施設）＞**  
**（バッティング練習場、陸上競技場、野球場、テニス場等）**

**事業活動を行うにあたり、以下の取組及び  
各業界団体が策定するガイドラインの遵守をお願いします**

- ・ **感染防止対策宣誓書を施設の見やすい場所・複数個所に掲示**

## 1. 社会的距離の確保対策（2メートル以上（最低1メートル））

- ・ 対面する場所やテーブルにアクリル板やビニールカーテン等を設置
- ・ 使用できるロッカー・機材・マシン等を制限又は隣との間隔を確保
- ・ 混雑時における入場制限（整理券配布等）
- ・ 施設への入場前，施設利用中において，周囲の人との社会的距離を保つよう表示・周知

## 2. 従業員及び来客等の保健衛生対策の徹底

- ・ 従業員のマスク着用，手洗い，うがいの徹底及び体調・健康管理
- ・ 来客等の入場時体調チェック
- ・ 来客等に対してマスク着用，手洗い，うがいを周知
- ・ スポーツ後の宴会自粛の周知

## 3. 共用物の衛生管理・換気の徹底

- ・ 消毒・清掃の徹底（ドアノブ，客席，テーブル，トイレ，利用設備・機材等の共有物），ハンドドライヤーの使用中止
- ・ 定期的な換気
- ・ キャッシュレス・チケットレスの推進